



- 1 バルコニーから竹を除去
- 2 **羅針盤** 時代を的確に捉える
- 4 これからの躍進をご紹介します ②
- 5 完璧な雨仕舞を実施しましょう
- 6 「自己超越の十訓」を深掘りする ④
- 8 浴室の安心・安全を確保
- 9 中高生の夢を考える

バルコニーから竹を除去



お客様のお住まいのバルコニーの側溝部を点検しておりましたら、防水層の下にこんなにも竹が繁殖していました。さらに排水口も塞いでしまい、雨漏りを誘発していたのです。もちろんしっかりと竹を除去し、防水の再施工もばっちり完了しました。

竹は地中に根を伸ばし、至るところに顔を出す厄介な植物です。おまけに硬度もあり力強いので、布基礎が多かった以前の木造住宅では、床下から竹が伸びてきて屋内の床板を持ち上げてしまうケースも多々ありました。こうした邪魔者にも目を光らせ、家の長寿命化を実現しましょう。躍進までお気軽にご連絡ください。

時代を的確に捉える**なぜ老舗は存在するのか**

既報 243 号の「躍進創業者の思いと企業理念を再確認 ①」において、なぜ老舗と呼ばれる企業が存在するのかをご説明しました。そして同号の笠井正行社長の就任挨拶でも、創業理念にもある「100 年先も又、いつ時代においても、存続価値の企業を目指す」と述べています。

つまり躍進は、老舗として認められるような企業を目指しているのです。そしてそれには、京都の老舗企業がお手本になります。同じく 243 号でも述べていますが、京都には創業 300 年を超える老舗がたくさんあるのです。

こうした企業を織物に例えれば、企業理念という縦糸を乱すことなく、そこに時代に合った技術という横糸を編みこんできたから、その時代のお客様に評価され、今日まで生き残ってきたとご案内しています。そして躍進もそうした老舗として末永く社会貢献していける企業になりたいと思っています。

そして、この横糸を織りなすのは人や技術です。それをとことん磨き上げてこそ、時代というものを的確に捉えることができるのです。

新しさを受け入れる環境づくり

ヨーロッパのことわざに「新しき酒は新しき革袋に盛れ」があります。これは新約聖書の一節で、「新しい酒を古い革袋に入れたら、袋が破けて酒が流れ落ちるから、必ず新しい革袋に入れよ」が元になったものです。

しかし、この言葉の上辺だけを読むと不自然さが拭えません。別に古い革袋に入れるのが古い酒であっても、破ければ漏れるのは同じで、新しい酒に限ったことではないからです。つまりこのことわざは、「新しい酒」をキリストの教えに、「新しい革袋」をそれまでの因習やしがらみ、価値観に囚われていない環境に置き換えて、権力者の目をくらましていくのです。

「万民は神の前では平等」というキリストの教えは、身分制度を設けその頂点にいる支配者にとって非常に都合の悪いものであり、その教えを古い体制の中で流布しようとしても失敗に終わるだけです。

それならば、まずキリスト教に理解のある指導者が支配する環境を先に整えてから、布教活動に臨まないと何もかも徒労に終わると示唆しているのです。

そしてこれは、ビジネスの世界でも同じです。今後は生成 AI の活用をはじめとする新しいシステムが主流となっていくと思いますが、それに異を唱える企業トップや役員がいれば、どんどん時代に取り残されていくでしょう。

技術も環境も横系の 1 つ

ちょっと手前味噌のような話になって恐縮ですが、私はよく人から「新し物好き」と指摘されます。新しいスキルは積極的に取り入れる気性ですが、同時にそれを活かす環境づくりも行ってきました。

躍進の創業者である私が、新しさを受け入れる環境づくりに腐心してきたため、笠井正行社長以下すべての社員にそうした精神が伝播しております。そうしてでき上がった「新しい革袋」があればこそ「新しい酒」が生かされるのです。

しかし、ここで勘違いしていただきたいくないのは、「新しい革袋」も横系の 1 つに過ぎず、決して縦系ではありません。躍進の縦系は言うまでもなく経営理念です。

それは、基本標語である「お客様御満足主義」の徹底実行と、基本哲学精神である躍進 5 原則（自分を取り囲む家族・社員仲間・お客様・協力業者・仕入先を何よりも重視する）+3 くばり（目配り・気配り・心配り）を徹底実行することです。

この縦系がピアノ線のように強固で、ピンと張りつめたまま切れなければ、様々な横系をもって、自由自在に時代を的確に捉えた図柄を描くことができます。さらに、先月号(249号)で笠井正行社長が打ち出した、躍進の存在意義の 1 つでもある「地域のホームドクター」の新たな理念として「災害時に強い会社」にしたいという思いも実現するのです。

前述のように、今後は生成 AI の活用をはじめとする新しいシステムが主流となっていくと思います。そして、躍進の主力業務として育成していく点検業務に、こうした新技術をより有効な横系として積極的に取り入れて時代を的確に捉え、冒頭に述べた「100 年先も又、いつ時代においても、存続価値の企業を目指す」を実現してまいります。今後の躍進に大いに期待してください。

これからの躍進をご紹介します ②**本当にお客様のためになることだけを提案すること**

株式会社躍進で営業部長を務めております三塚正樹と申します。

私は今日まで、躍進の基本標語である『お客様御満足主義』の徹底実行」を為すためにどのようにしたらよいかということだけを考えて仕事に携わってまいりました。

そのためには、自分自身を俯瞰し、自分の為していることが本当にお客様のためになっているかどうか、間違いはないかを常に自分自身に問い質し、本当にお客様のためなることだけを提案することが大事であると心得ております。そのうえお客様が欲しているものを、選択肢から選んでいただいております。

笠井社長が開拓してくれた元請様へのご提案と同等のものを、他の元請様にもご提案できるように推進していけば、「仕事のコロニー」がどんどん増えて行きます。そして、北関東方面での需要対応も比較的容易に可能なので、それに対する人材教育・配置も十分対応できると考えております。

防水では「下地からの提案」を実施

そして、防水工事と木材材保存工事のパイオニアとして注力してきたこと、それを踏まえて今後為すべきこととお話します。

防水事業においては、設立当初より特化してきた FRP 防水に関しては、施工者の管理の難しさをはじめ課題も多いため、それに代わる若い世代が手掛けやすい防水工事でなければなりません。そして、その要になるのは「下地の提案から行う」ことであると考えます。

具体的な「下地の提案から行う」ことは、物件の水かけ調査からはじまり原因を究明し、それを踏まえて最適な総合提案をすることです。まさに躍進ならではの施工の特長であり、床面は言うに及ばず、屋根面、壁面全体に及んで、どこからも水が入らないように徹底的に考えていることです。

これを今日まで一貫して続けており、認知度も高まったので、他の方法による提案も視野に入れながら、元請様ごとのニーズに対応できるように、次代を担う若手に伝えていきたいと考えております。

また、木材保存工事(防蟻工事)なら、シロアリを発生させないことの1点に尽きます。新築に関しては、小口の連続性を考慮し床面をつなげることなどを指摘できますが、既存のお住まいであれば、その床面、壁面に合った最適なご提案を心がけてきました。今後もこの姿勢を貫くべきです。

まずは小さなことを完璧に行う

躍進の施工担当者を一言で言うなら、みな真摯な人間性の持ち主です。冒頭に述べました躍進の基本標語である『お客様御満足主義』の徹底実行ができない社員は、自然淘汰されていきました。真摯な姿勢で仕事に臨んでいくうちにその仕事が好きになり、結果として「お客様御満足主義」を血肉にした社員だけになったのです。

まずは、小さなことを完璧にこなせるようにしましょう。「地域のホームドクター」としての活動も、この地域で何ができるかを考えるうえで、小さなことができれば大きなことなど絶対にできないことを肝に銘じてください。

躍進は本年 2023 年に第 25 期を迎え、その節目に笠井正行社長によって新風が吹き込まれたことで新たな活気が生まれました。社長と同一年の関主任も、若い人の意見を受け止め、良い物だけを取捨選択できる空気づくりをより推進してほしいと思います。

そしてみなさまにも様々にご指導いただきたく存じます。よろしくお願いいたします。

完璧な雨仕舞を実施しましょう

雨仕舞が不十分ですと、雨漏りをはじめ躯体に対する悪影響など、様々な問題が発生します。まだまだ台風はやってきます。その前に完璧な雨仕舞を実施しましょう。

FRP 防水の保証期間は 10 年ですが、**防水層を保護するトップコートの塗り直しなどを怠ると、防水効果が薄れていることもあります。**必ず点検し塗り直しをしてください。

また、**壁体内への雨水侵入を防ぐクラック補修**などもお薦めしています。さらに、雨仕舞の一環として**ドレン清掃を実施**しております。完璧な雨仕舞は、躍進におまかせください。ご依頼、お問い合わせは躍進までお気軽に。

「自己超越の十訓」を深掘りする ④



丸暗記を実践する

7月号から始まりました『自己超越の十訓』を深掘りするは、私が毎日投稿しているブログ『森羅万象をから学ぶ羅針盤』に掲載した内容を加筆・訂正し、情報誌1号につき2テーマを5回に分けて再掲し連載を始めたものです。

今回は7つ目と8つ目をご案内いたします。まずは7つ目の「丸暗記を実践する」です。

非常に地味で面倒くさいけれど、これほど単純で効果的な学習方法はないことを、多くの先人、著名人たちが証明しています。もちろん、意味のないものを丸暗記してはダメです。そして、暗記した1字1句をパズルのように組み合わせたとき、きちんと応用できるものこそ、丸暗記する価値があります。

対象をきちんと選別し丸暗記することに意味があるのです。内閣総理大臣を務めた田中角栄氏は、六法全書を丸暗記して、50以上の議員立法を成立させたといっています。つまり、自分の身にまとえる、自分の血肉にできる物事の丸暗記を実践するのです。そして様々な物事を丸暗記することは、いずれ「守破離」を呼び起こします。

「守破離」は、元々剣道や茶道などで修業における段階を示したもので、「守」は、師や流派の教え、型、技を忠実に守り、確実に身につける段階であり、「破」は、他の師や流派の教えについても考え、良いものを取り入れ、心技を発展させる段階です。そして、「離」は、1つの流派から離れ、独自の新しいものを生み出し確立させる段階とされています(デジタル大辞泉より抜粋・要約)。

まさに、様々な丸暗記することから自然に導き出される「守破離」こそが、無意識に自己超越を起こす典型例であることを肝に銘じてください。丸暗記は本当に辛いですが、そこから学んだこと以上の発見を得ることで自己超越できることをしっかり認識するのです。

「段取り八分」の重要性を忘れない

8 つ目の「段取り八分」とは、準備に万全の態勢で臨めば仕事の 8 割は終わったようなものであるという例えで、いかに物事の準備が大事であるかを表した代表的な言葉です。

これに関連して、アメリカ合衆国第 16 代大統領エイブラハム・リンカーンは「木を伐るのに 6 時間与えられたら、私は斧を研ぐのに 4 時間を費やす」と答えています。確かに、良く研いだ斧は切れ味抜群で、仕事も早くなり能率が格段にアップするからです。

これに関連して、日本にもこれに似た「木こりの話」があります。木を伐(き)っている職人がいて、その仕事現場を通りすがりの人が、「余計なお世話かもしれませんが、その鋸を使っても早く木は伐れませんよ」と指摘するのです。

しかし木こりは、「これで十分だよ」と頑なになるのです。それでもその人は「一旦作業を中止して、丸まってしまった鋸の刃先を研いだ方が、その後早く仕事が仕上がりますよ」とアドバイスしました。しかし木こりは聞く耳をもたなかったので、その人は残念に思いながら去っていきました。

確かに、斧や鋸をよく研いでいないと、必要以上に力を入れ、何回も刃を当てなければ伐れず、木を伐るのに余計な時間がかかってしまい、疲労感も増すはずで、つまり仕事を最短で処理するには、あえて準備に大半の時間を費やすほうが合理的であり、まさに「段取り八分」の実践そのものなのです。

そしてこれは、これまでに何度もご案内しているアメリカの経営コンサルタントであるスティーブン・コヴィー氏のベストセラー『7 つの習慣』で示されている、自分がなすべきことのなかで、緊急ではないが重要である「第二領域」を最重視し実践している姿でもあります。

もちろん、斧や鋸を研ぐというのは 1 つの例えであり、具体的には必要とされる物事を洗い出し、それを万全な形で準備して、いざ仕事となった時にどうすれば最短で仕上げられるかを、結果から逆算して計画を立て実行するという意味です。

それにとことん準備した道具や態勢には汎用性が生まれ、よく研いだ斧や鋸同様に、他の仕事にも応用が利くものです。

こうして「段取り八分」を極め、それを繰り返していけば、間違いなく仕事はより効率化し、確実に次のステップに踏み出せ自己超越します。いわゆる泥縄(どろなわ)では自己超越どころか、自己実現すら夢のまた夢であることを忘れないでください。

浴室の安心・安全を確保 浴室換気乾燥暖房機

本格的な秋にさしかかり、躍進では今年も秋冬の季節商品としてすっかりおなじみになりました、ヒートショック対策用の浴室換気乾燥暖房機として、「壁面タイプ／浴室用／防水仕様」、「同／脱衣室・トイレ・小部屋用」、「同／換気扇内蔵タイプ」、「同／換気扇連動タイプ」、「天井取付タイプ」(写真参照) をご用意いたしました。

浴室用モデル



涼風暖房機: 防水仕様

SDG-1200GB

●電源コード(棒端子接続)タイプ

脱衣室・トイレ・小部屋用モデル



涼風暖房機: 非防水仕様

SDG-1200GS

●電源プラグ(コンセント差込)タイプ

生活防水

壁面取付タイプ

特定保守製品



ワイヤレスリモコン
(生活防水)

BF-861RX
BF-861RXR

NEW

天井取付
タイプ

特定保守製品

2室 同時換気

浴室にプラス1室を同時換気。
乾燥中でも他室の同時換気が可能。

NEW

冬場の浴室の脱衣所やトイレ、廊下などで寒さにさらされると、血管の過度の収縮により血圧が急変動し、脈拍が早くなり、高齢者の場合、心疾患や脳障害などの事故につながることもあります。最悪の場合、急性心不全、心筋梗塞、くも膜下出血などによる突発的な死を引き起こします。

65 歳以上の方は、たとえ健康に自信があったとしても、入浴時には注意が必要です。脱衣所と浴室の温度差が 10℃以上にならないように注意しなくてはなりません。さらに、高血圧・糖尿病・動脈硬化のある方、肥満気味の方、睡眠時無呼吸症候群や不整脈がある方、お酒を飲んでから入浴する習慣のある方などはヒートショックに要注意です。

入浴前にその都度浴室をシャワーで暖めたり、脱衣所にファンヒーターを移動したりするのは、負担が大きいままです。浴室換気乾燥暖房機によって、安心・安全を確保してください。ご注文、お問い合わせは、躍進までお気軽にご連絡ください。

中高生の夢を考える 住宅コラム

ある生命保険会社が中高生 1000 人を対象（全国の中学生 200 人・高校生 800 人）に実施した調査によると、中学生で 7 割強、高校生で 7 割弱の割合で、将来マイホーム取得を希望していることが分かりました。

これに対して、既報 220 号（2021 年 4 月号）では、「賃貸か持ち家かに関する意識調査」の結果（全国の 20 代以上の男女 925 人を対象）をご案内しました。それにおいては、持ち家派が 55.5%、賃貸派が 44.5% となり、年代別では、20 代では持ち家派 36.2%、賃貸派 63.8% であるのに対し、60 歳以上では持ち家派 73.8%、賃貸派 26.2% と、ほぼ反対の結果を示しました。

こうして考えると、中高生の思い描く持ち家の夢は、最も年代に近い 20 代の男女の意識とは割合がほぼ逆転していますが、おそらく世の中に出て、経済的な現実を知ると、前述のように「まずは賃貸住宅でもよい」という考え方に 6 割以上が傾くのでしょう。

そして冒頭の調査結果では、結婚に関する質問もしているのですが、中学生の 6 割強、高校生の 7 割弱が、「将来、結婚したい」と述べています。さらに仕事に関する質問では、「仕事よりも家庭」という回答が、男子高校生では 6 割以上と、最も多くの割合を占めました。

これを踏まえて考えれば、年齢の推移と共に徐々にですが、「やはり持ち家を持つことが有効である」と考えるようになるのでしょう。既報 220 号では、女優の浅田美代子さんが、先輩女優の樹木希林さんから「60 歳を過ぎたら誰も部屋なんて貸してくれないよ」というアドバイスを受けて住宅購入に踏み切ったというエピソードもご案内しています。

確かに賃貸住宅のオーナーには、高齢者には家や部屋を貸したくないという本音があります。一番懸念されるのは、老化による心身の機能低下による火事などのトラブルです。それに孤独死でもされたら、その物件を他の人に貸すことは極めて困難になるからです。

このように中高生のころから、その 7 割が住宅取得を希望しているのであれば、工務店、ビルダーをはじめ、金融機関に至るまで、住宅取得をしたいという中高生の夢を実現できる様々なシステムやサービス、環境を整える義務感を肝に銘じておくべきでしょう。

株式会社 躍進 本 社 〒337-0043 埼玉県さいたま市見沼区中川106-1 ☎048-688-3388 ☎048-680-7615 東 京 〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル2F 営業所 ☎03-6804-2541 ☎03-6804-2542 URL=http://www.yakushin.jp E-mail=yakushin-no1@nifty.com	関連会社 不動産事業 株式会社 ヤクシンジャパン 関連会社 株式会社 First Arrows ファーストアローズ	事 業 内 容 防水工事：FRP、ウレタン、塩ビシート、 ゴムシート、アスファルトシーリング、注入、 ピンニング、シングル葺き 木材保存工事：床下点検、シロアリ駆除 及び予防、調湿剤、床下換気 等 塗装工事：各種塗装 外部点検：屋根、陸屋根、バルコニー、 外壁 等診断
---	---	--